



兵庫県は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

企業版ふるさと納税で 兵庫県を応援してください。

企業版ふるさと納税とは

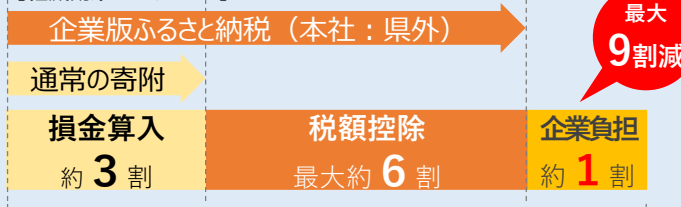
- 企業が地方公共団体の地方創生の取組に寄附を行った場合に税額控除を行うものです。
 - 兵庫県への寄附を通じ、SDGsの推進や地域活性化等に貢献し、株主からの信頼度や企業イメージを向上できます。
- ※本制度を活用して兵庫県に寄附ができるのは兵庫県外に本社がある企業です。また、寄附の代償として経済的利益を受けることは禁止されています。

税務上の高いメリット（法人税等の軽減効果）

- 通常の寄附における損金算入による軽減効果（寄附額の約3割）と合わせ、税額控除（寄附額の最大6割）により、最大で寄附額の約9割が軽減され、**実質的な企業の負担が寄附額の約1割まで圧縮**されます。

※手続等については所管の税務署にご相談ください。

【軽減効果のイメージ】



寄附額（1回あたり10万円以上）

兵庫県のプロジェクトについては
ウェブサイトをご覧ください

兵庫県 企業版ふるさと納税

検索



いただいた寄附のお礼として、兵庫県Webサイトでのご紹介や知事感謝状贈呈のほか、県主催イベントでの試供品配布等が可能となる場合もあります。

選べる！

39

の応援プロジェクト！！

- 行政や、企業、団体様など、あらゆる方々のアイデアやノウハウを結集しながら、社会課題を解決する様々なプロジェクトに活用させていただきます。
- また、寄附をご希望されるプロジェクト以下にない場合は、兵庫県とともにゼロから協働プロジェクトを創り上げることも可能です。お気軽にご相談ください。

01

大学教育環境の充実コース

- ①兵庫県立大学応援プロジェクト
- ②芸術文化観光専門職大学応援プロジェクト
- ③グローバルビジネスコース留学生支援プロジェクト
- ④県立大学未来創造プロジェクト

02

ひょうごの魅力アップコース

- ⑤兵庫県への移住を促進！ひょうご五国の魅力情報発信プロジェクト
- ⑥大阪・関西万博に向けた兵庫五国の魅力発信プロジェクト

03

ひょうごボランティア被災地活動支援コース

- ⑦ひょうご若者被災地応援プロジェクト
- ⑧大規模災害ボランティア活動応援プロジェクト

04

ひょうごpremiumアート&スポーツチャレンジコース

- ⑨ひょうごプレミアム芸術デー応援プロジェクト
- ⑩兵庫陶芸美術館応援プロジェクト
- ⑪神戸マラソン開催応援プロジェクト
- ⑫プロスポーツクラブと連携した地域活性化プロジェクト
- ⑬子ども・ユーススポーツ推進プロジェクト

05

ウクライナ支援コース

- ⑭ひょうごウクライナ支援プロジェクト～ひょうごはウクライナとともに～

06

一人ひとりに寄り添った福祉応援コース

- ⑮子ども食堂・ヤングケアラー等応援プロジェクト
- ⑯課題を抱える妊産婦プロジェクト
- ⑰児童養護施設や里親の下で育つ子ども応援プロジェクト
- ⑱小児筋電義手バンク応援プロジェクト
- ⑲障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト

07

ちいさないのちを大切にコース

- ⑳子犬・子猫の飼い主探し等応援プロジェクト
- ㉑先天性サイトメガロウイルス感染症調査研究事業プロジェクト

08

地域経済・産業振興コース

- ㉒神戸ルミナリエ開催応援プロジェクト
- ㉓若者起業人材育成プロジェクト

09

里山・里海再生支援コース

- ㉔但馬地域におけるイヌワシ・エイドプロジェクト
- ㉕力を合わせ「豊かで美しい海」を未来へ繋ぐプロジェクト
- ㉖森林動物研究センター魅力発信等強化プロジェクト

10

森林資源活用促進コース

- ㉗「森林の恵み」をフル活用できる森林林業の人材の養成プロジェクト

11

県立都市公園リニューアルコース

- ㉘明石公園第一野球場・陸上競技場リニューアルプロジェクト

12

地域の元気アップ応援コース

- ㉙西播磨の山城登山道整備プロジェクト
- ㉚「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録推進プロジェクト

13

学校環境充実応援コース

- ㉛県立学校環境充実応援プロジェクト
- ㉜兵庫県GIGAスクール運営支援センター設置プロジェクト
- ㉝「体力アップひょうご」サポートプロジェクト

14

県立美術館・博物館等応援コース

- ㉞県立美術館・博物館等応援プロジェクト
- ㉟コウノトリ野生復帰プロジェクト

15

安全安心な暮らし応援コース

- ㊱犯罪被害者支援プロジェクト
- ㊲暴力団事務所撤去応援プロジェクト
- ㊳子ども見守り活動支援プロジェクト

16

- ㊴HYOGO高校生海外武者修行応援プロジェクト

①～④ 大学教育環境の充実コース

①兵庫県立大学応援プロジェクト

教育の充実、学術研究の奨励、附属学校の教育等の充実を目指します。

②芸術文化観光専門職大学応援プロジェクト

教育の充実、学術研究の奨励、国際交流の推進します。

③グローバルビジネスコース留学生支援プロジェクト

給付型の新生スタートアップ奨学金(PC等の購入費用等)を支援します。

④県立大学未来創造プロジェクト

国際交流、先端研究、地域貢献活動を推進します。



【寄附により実現される内容】

質の高い教育・研究の実現や優秀な人材の育成及び寄附企業における将来的な人材確保や産官学連携ネットワークの拡大

SDGs
目標

1

貧困をなくそう



4

質の高い教育をみんなに



8

働きがいも経済成長も



10

人や国の不平等をなくそう



16

平和と公正をすべての人に



17

パートナーシップで目標を達成しよう



【寄附いただく目標】

700万円

【担当】総務部 教育課 大学振興班

TEL:078-362-3103

E-mail:kyouikuka@pref.hyogo.lg.jp

⑤ 新たな県移住メディアサイトを通じた交流・関係人口の拡大！

(兵庫県への移住を促進！ひょうご五国の魅力情報発信事業)

- 兵庫県にゆかりや関心のある方に、「ひょうご五国の魅力」を発信する「ひょうごe-県民制度」。
2024年度から新たに県移住メディアサイトに機能を移行し、より幅広い方々に情報をお届けします。
- プロの「兵庫人ライター」による、ここだけしか見られない地域の魅力や、スポット情報、先輩移住者のインタビュー記事など、コンテンツを一層充実！会員限定のお得な特典も拡大していきます！
- 新たなひょうごファン※を増やし、交流・関係人口の増加、移住促進に繋げ、地域に活力を生み出していきます！ご協力をお待ちしています。 ※2024年3月末時点登録者：約83,000人

【寄附により実現される内容】

- ①情報発信コンテンツの拡充・改良による
会員登録の増
- ②登録者増に向けたキャンペーン事業の実施



県移住メディアサイト「兵庫で暮らせば…」

SDGs 目標

- 8 働きがいも経済成長も
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 17 パートナリシップで目標を達成しよう

【寄附いただく目標】
100万円

【担当】企画部 計画課 交流推進班
TEL:078-362-4263
E-mail:keikaku@pref.hyogo.lg.jp

⑥ 県庁発祥の地から兵庫五国の魅力を発信！ @県立兵庫津ミュージアム

(大阪・関西万博に向けた兵庫五国の魅力発信プロジェクト)

ひょうごのつ

○兵庫県発祥の地”兵庫津”にある「県立兵庫津ミュージアム」は、兵庫が誇る地域資源を内外にPRする拠点施設として、令和4年に誕生した「**見て・聞いて・触れて**」楽しめる博物館です。

○大阪・関西万博に向けて、“兵庫津”の賑わいを創出し、県内各地への誘客を促進するため、「県立兵庫津ミュージアム」における本県ゆかりのアーティストや地域団体等と連携した“**ユニークベニューイベント**”※の開催、ひょうごフィールドパビリオンや兵庫五国の魅力のプロモーション事業実施等に寄附を活用させていただきます。(※博物館等の非日常空間を活かしたイベント実施により、“特別な体験”を創造する取組み)

○みなさまのご協力をお待ちしております！

【寄附により実現される内容】

- ・“ユニークベニューイベント”開催
- ・兵庫五国の魅力のプロモーション
- ・県内各地への誘客促進



初代県庁館 ひょうごはじまり館

兵庫津ミュージアム(神戸市兵庫区)



ユニークベニューイベント事例 (時宗僧侶による踊念仏)

SDGs 目標

4 質の高い教育をみんなに	8 働きがいも経済成長も	11 住み続けられるまちづくりを

【寄附いただく目標】
100万円

【担当】企画部 地域振興課 地域資源班
TEL:078-362-4021
E-mail:chiikishinkou@pref.hyogo.lg.jp

⑦ ひょうごの若者の被災地支援活動を応援！

(ひょうご若者被災地応援プロジェクト)

- 本プロジェクトは、阪神・淡路大震災を経験した被災県として、**ひょうごの若者に被災地でのボランティア活動のノウハウを継承し、被災地支援を担う若者の人材育成を行うとともに、被災者生活再建支援制度の適用対象となった被災地の復興**を応援しています。
- 学生など若者の団体・グループが被災地でボランティア活動を行う際にかかる交通費や活動費等を支援することで、**息の長い被災地支援が可能となる体制を整えます。**
- **災害ボランティアの知識と経験を備えたひょうごの若者を育てるプロジェクト**です。皆さまからの温かいご支援をお待ちしています！

【寄附により実現される内容】

- ・ 被災地支援を担う若者の人材育成
- ・ ひょうごの防災力向上を促進



福島沖地震で被害を受けた家屋の片付け



熊本県での子どもとのふれあい活動

SDGs
目標

3 すべての人に
健康と福祉を



11 住み続けられる
まちづくりを



17 パートナースHIPで
目標を達成しよう



【寄附いただく目標】

100万円

【担当】県民生活部 県民躍動課 参画協働班

TEL:078-362-3996

E-mail:kenminyakudou@pref.hyogo.lg.jp

⑧ 社会全体で災害ボランティアを支える仕組みづくりに貢献！

(大規模災害ボランティア活動応援プロジェクト)

- 本プロジェクトは、大規模災害時に、がれき撤去や泥かき、避難所運営支援などを行う災害ボランティアを支援することで、被災者の生活の早期復旧、自立を支援しています。
- 被災地でボランティア活動を行う団体・グループにかかる現地までの交通費等を支援することで、災害ボランティアが活動しやすい環境をつくります。
- 被災地へ駆けつけたい、ボランティアを支えたいという県民の思いを被災地へ届ける県民参画型の取組です。皆さまからの応援をお待ちしています！

【寄附により実現される内容】

- ・県民参画型による被災地の復旧活動の促進
- ・ひょうごの防災力向上を促進



令和元年台風第19号災害時の活動の様子

SDG s
目標

3 すべての人に
健康と福祉を



11 住み続けられる
まちづくりを



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



【寄附いただく目標】

1,300万円

【担当】県民生活部 県民躍動課 参画協働班

TEL:078-362-3996

E-mail:kenminyakudou@pref.hyogo.lg.jp

⑨ もっと身近に芸術文化を！「ひょうごプレミアム芸術デー」

(ひょうごプレミアム芸術デー応援プロジェクト)

○「ひょうごプレミアム芸術デー」

県立美術館や博物館をはじめ市町立や民間の芸術文化施設で、**無料開放や無料イベント**を実施します。

実施期間:令和6年7月9日(火)～15日(月・祝)

○ 障害のある方や子育て中の方などにも配慮し、**誰もが芸術文化を身近に感じ、親しめるための取組**を進めていきます。

○ **芸術文化に親しみ、楽しんでいただける取組**を広げていくため、寄附による応援にどうぞご協力をお願いします。

【寄附により実現される内容】

障害のある方や子育て中の方なども含め、**誰もが芸術文化に親しめる機会の拡大**



県立美術館、兵庫陶芸美術館で無料の一時保育を実施



美術館や博物館で手話通訳付き解説会を実施

SDG s
目標

4 質の高い教育を
みんなに



11 住み続けられる
まちづくりを



【寄附いただく目標】

150万円

【担当】県民生活部 芸術文化課 企画運営班

TEL:078-362-3146

E-mail:geijutsubunkaka@pref.hyogo.lg.jp

「丹波焼最古の登窯」を活用した子どもたちの体験学習を応援！

(兵庫陶芸美術館応援プロジェクト)

- 日本六古窯の一つ丹波焼。ひょうごフィールドパビリオンのプレミア・プログラムにも選ばれ注目を集めています。
- その丹波焼の里の現役最古の登窯を平成26年から2年かけて大修復し、里のシンボルとして活用を進めています。
- 最古の登窯の焼成事業に子どもたちが参加し、作陶体験や1300℃の炎で焼かれる窯や作品の様子を見学・体感できるなど、800年以上続く伝統技術・伝統文化を学ぶ貴重な機会を提供することができます。応援をお願いします。

【寄附により実現される内容】
 最古の登窯で焼く作品づくりや焼成体験、里に来ることが困難な小学校等への出前講座など登窯の公開焼成を中心に歴史ある丹波焼への理解増進



SDG s 目標

4 質の高い教育をみんなに	8 働きがいの経済成長も	12 つくる責任つかう責任

【寄附いただく目標】
100万円

【担当】兵庫陶芸美術館
 TEL:079-597-3961
 E-mail:togei@pref.hyogo.lg.jp

(神戸マラソン開催応援プロジェクト)

- 神戸マラソンは、阪神・淡路大震災以降、支援していただいた国内外の人々への感謝の気持ちの表明と、兵庫・神戸に来訪されるすべての人々が仲間であるという考えに基づき、「感謝と友情」という大会テーマのもと、**震災復興のシンボル**として平成23(2011)年度から大会を開催しています。
- 市民ランナーがトップランナーと共に走れる魅力的で質の高い大会づくりとして、**オンリーワンの都市型マラソンの実現を目指し**、大会の質向上を目的とした**コース改善やエリートランナーの招へい等**に取り組んでいます
- ご協力をぜひお待ちしております。

【寄附により実現される内容】

神戸マラソンのブランド力向上
(コース改善、エリートランナーの招へい 等)

SDG s
目標3 すべての人に
健康と福祉を7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに12 つくる責任
つかう責任17 パートナースHIPで
目標を達成しよう

【寄附いただく目標】

2,000万円

【担当】県民生活部 スポーツ振興課 マラソン班

TEL:078-325-1430

E-mail:kobe-marathon@pref.hyogo.lg.jp

スポーツの魅力・感動を子ども達へ届けます！プロスポーツの力で兵庫を元気に！

(プロスポーツクラブと連携した地域活性化プロジェクト)

- プロスポーツクラブとの連携により子ども達がスポーツに触れる機会を充実します。
- 試合観戦招待や、選手やスタッフから直接指導を受けられるスポーツ教室などを行います。
- 子ども達にスポーツの魅力や感動を届け、兵庫を盛り上げていきますので、寄附による応援にどうぞご協力をお願いします！

連携クラブ



ヴィッセル神戸
(サッカー)



神戸ストークス
(バスケットボール)



コベルコ神戸スティーラーズ
(ラグビー)

寄附金の活用例



選手、スタッフによるスポーツ教室



プロの試合を生で観戦



プロと同じ会場で試合を体験

【寄附により実現される内容】

- ・ 子どものプロスポーツ試合観戦招待
- ・ 選手、スタッフによるスポーツ教室
- ・ スポーツ関連イベントの開催 など

SDGs 目標

3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



【寄附いただく目標】
6,000万円

【担当】県民生活部 スポーツ振興課 企画調整班
 TEL:078-362-9438
 E-mail:sports_shinko@pref.hyogo.lg.jp



(子ども・ユーススポーツ推進プロジェクトプロジェクト)

- 現在、子どもの人口が減っていることで、チームスポーツにおいては、人数が足りないなど、**子どもたちがスポーツする機会が減少**しています。
- 県では、皆様からの寄附をもとに、**子ども達がスポーツする機会が増えるような取組**を実施します。
- 子どもたちが、スポーツをする・みる・触れる機会を増やし、**スポーツを通じて兵庫を盛り上げていきます**ので、温かい寄附をお願いします！

【寄附により実現される内容】

- ・ 子ども達のスポーツ育成・普及事業などに充当
(スポーツ教室・スポーツイベントの開催など)



子どものスポーツをする機会を提供

SDG s
目標4 質の高い教育を
みんなに5 ジェンダー平等を
実現しよう

【寄附いただく目標】

500万円

【担当】県民生活部 スポーツ振興課 企画調整班

TEL:078-362-9438

E-mail:sports_shinko@pref.hyogo.lg.jp



ひょうごウクライナ支援プロジェクト～ひょうごはウクライナとともに～

- 兵庫だからできる**ウクライナの復興支援**を。
- 兵庫県では、阪神・淡路大震災から学んだ、「創造的復興」の経験と教訓をウクライナに活かしてもらうため、復興支援に関する覚書を締結したイヴァーノフランクィウシク州やミコライウ州とともに、**ウクライナの方のニーズに寄り添った支援**にこれからも取り組んでまいります。
- 皆様とともに、**国内外の安全と安心の実現**に向けて。
- 応援よろしく申し上げます！



【寄附により実現される内容】

- ・義肢装具リハビリの専門人材の受入研修
- ・こころのケアの専門人材の受入研修
- ・兵庫県内の避難民への生活支援
- ・留学生の受入、文化・芸術交流(今後検討)

SDG s 目標

1 貧困をなくそう	3 すべての人に健康と福祉を	5 ジェンダー平等を実現しよう	11 住み続けられるまちづくりを
13 気候変動に具体的な対策を	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	

【寄附いただく目標】

1,300万円

【担当】危機管理部防災支援課防災企画班
 TEL:078-362-9870
 E-mail:bosaishien@pref.hyogo.lg.jp

【担当】産業労働部国際局国際課交流企画班
 TEL:078-362-3026
 E-mail:kokusaika@pref.hyogo.lg.jp

⑮ 子どもたちに温かいごはんと安らぎを！子ども食堂やヤングケアラーをみんなで応援！

(子ども食堂・ヤングケアラー等応援プロジェクト)

- 子どもの貧困が大きな社会問題となる中、**地域で子どもたちを支援する「子ども食堂」**の活動がますます重要となっています。
- 低料金で温かいご飯を提供するだけでなく、食後に子ども同士で遊んだり、ボランティアに宿題を見てもらったりと、**子どもたちの安らげる居場所**にもなっており、県内各地で設置が進んでいます。
- また、**家事や家族の世話を日常的に行う「ヤングケアラー」**への多層的な支援が求められています。
- **ヤングケアラー世帯への食支援**を通じて、**本人の負担軽減や家庭全体へのフォロー**を行う取組を兵庫県では独自に推進しています。
- **全ての子どもたちが笑顔で暮らせる兵庫**を目指して！皆様の温かいご支援をお待ちしております。

【寄附により実現される内容】

- ・子ども食堂の立ち上げ増加
- ・ヤングケアラー世帯への弁当配達による食支援や家庭全体へのフォロー



SDG s
目標



【寄附いただく目標】

2,000万円

【担当】福祉部 地域福祉課 恩給援護班・地域福祉班

TEL:078-362-3204、9187

E-mail:chiikifukushi@pref.hyogo.lg.jp

(課題を抱える妊産婦プロジェクト)

- 予期せぬ妊娠等で、誰にも相談できずに思い悩み、住む家やお金がなくて困っている方がいます。
- そんな妊産婦を受け入れ、支援する「特定妊婦等居場所確保・自立支援事業」を兵庫県で行っています。
- 受け入れた妊産婦の「安心して出産」「就職に役立つ資格取得」「新しい生活の準備」「頼れる居場所作り」を支え、赤ちゃんの小さな命を守るプロジェクトを行っています。
- 母子の笑顔を守るため、みなさまからの温かいご支援をお待ちしています。

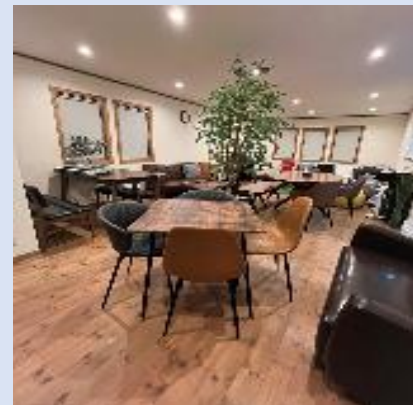
【寄附により実現される内容】

「出産から自立までの支援」

- ・出産準備費用、就職に役立つ資格の取得、自立時の生活必需品準備の費用など

「居場所の支援」

- ・週末、実家みたいに過ごせる家庭(妊産婦ホストファミリー)との橋渡し



特定妊婦等居場所確保・自立支援事業を実施しているマタニティホームMusubi

SDG s 目標

1 貧困をなくそう



3 すべての人に健康と福祉を



12 つくる責任 つかう責任



【寄附いただく目標】

600万円

【担当】福祉部 児童課 児童福祉班

TEL:078-362-4224

E-mail:Jidouka@pref.hyogo.lg.jp

止まらぬ虐待。そんな逆境に立ち向かい夢に駆ける子どもを応援！

(児童養護施設や里親の下で育つ子ども応援プロジェクト)

- 児童養護施設や里親家庭で暮らす子どもたちは、虐待や貧困などの理由から親元を離れており、**先行きが見えず、将来に不安を抱えている子ども**が少なくありません。
- そうした子どもたちも逆境に立ち向かいながら、自分の夢を追いかけ日々一歩ずつ前進しており、**県ではそんな頑張る子どもを応援するプロジェクト**を行っています。
- 子どもの**“やりたい”を尊重し、色々な体験機会を提供**できるよう取り組みます。
- 生まれ育つ環境に左右されず、充実した学校生活を送り、**自立や夢の実現**のため、皆様からの応援をお待ちしています！

【寄附により実現される内容】

- ・高校生がクラブ活動に積極的に参加できる！
- ・小学生が学習塾に通える！
- ・進学や就労のための活動が積極的に行える！
- ・自立のためのセミナーを受講できる！等



スポーツに励む
児童養護施設の子どもたち



「いのちの大切さ」を学ぶ
児童養護施設の子どもたち

SDG s 目標

1 貧困をなくそう	3 すべての人に健康と福祉を	12 つくる責任 つかう責任

【寄附いただく目標】
800万円

【担当】福祉部 児童課 児童福祉班
TEL:078-362-4224
E-mail:Jidouka@pref.hyogo.lg.jp

(小児筋電義手バンク応援プロジェクト)

- 義手の一つである筋電義手は補装具費支給制度(公費による補助)として補助金を受けられます。
- しかし、補助を受ける為には使いこなせる事が条件です。訓練を受け条件をクリアできますが、**訓練用の筋電義手は自費で準備が必要**です。
- 購入、修理、特に子どもは成長に合わせた作り替え等で多くの費用が発生するため、**訓練を断念するケース**がありました。(費用は約350万円)
- 兵庫県では、平成26年に寄附金を活用して小児筋電義手を貸し出す「小児筋電義手バンク」を設立し、**県内に留まらず全国各地のお子さんに筋電義手を貸与し訓練してきました。**(累計76名(R4))
- 子どもたちへのご支援に協力をお願いします！

【寄附により実現される内容】

・子どもたちの生活や可能性を制限せず、
いろんなできるを叶える



SDG s
目標



【寄附いただく目標】

300万円

【担当】福祉部 ユニバーサル推進課 社会参加支援班
TEL:078-362-4090
E-mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

19 障害児の「新たな経験」・障害者アスリートの「スポーツをする環境」を支援します！

(障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト)

- 県内に19ある障害児入所施設では集団生活を送っている障害児がいます。しかし、施設での集団生活であることから、様々な経験をする機会が限られています。
- そこで、障害児が新たな経験・体験をする機会を確保するため、施設で使用する障害児スポーツ用具の購入やレクリエーションの活動経費等を支援します。
- また、自らの障害を乗り越え、スポーツに打ち込む障害者アスリートや、スポーツを始めたいがスポーツ用具が購入できない障害者を支援します。
- ご協力お待ちしております！！

【寄附により実現される内容】
県内にある障害児入所施設での障害児の発達や情緒形成に寄与

障害者スポーツ用具の貸出等により、障害者がスポーツをする機会が充実



ボッチャボールセット



バスケット用車いす

SDG s 目標

3 すべての人に健康と福祉を

11 住み続けられるまちづくりを

【寄附いただく目標】
100万円

【担当】福祉部 ユニバーサル推進課 障害福祉基盤整備班
TEL:078-362-3194
E-mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

(子犬・子猫の飼い主探し等応援プロジェクト)

- 県内5カ所の動物愛護センターでは、ふるさと納税制度を活用し、ボランティアの方々の協力を得て、**離乳前の子犬・子猫を育て、譲渡につなげる事業**に取り組んでいます。
- 譲渡の推進により、殺処分数の減少を目指すだけでなく、譲渡後も、猫では完全屋内飼育、犬では「譲渡犬飼い主の会」を通じた連携などそれぞれの家庭で楽しく幸せに過ごす姿を発信することで、**適正飼養に対する県民の理解を深め、普及啓発**する一翼を担っています。
- 併せて、動物愛護センターどうぶつライブラリーの蔵書を充実させ、絵本の読み聞かせ会など子供たちが動物に関心を持つきっかけを提供し、**動物についての正しい知識の普及**にも努めています。

【寄附により実現される内容】

- ・子犬・子猫の譲渡推進
- ・殺処分数の減少
- ・人と動物が共生する社会の実現

SDG s
目標3 すべての人に
健康と福祉を11 住み続けられる
まちづくりを17 パートナースHIPで
目標を達成しよう

【寄附いただく目標】

500万円

【担当】保健医療部 生活衛生課 環境衛生班

TEL:078-362-3259

E-mail:seikatsueiseika@pref.hyogo.lg.jp

生まれてくる子どもに対しての検査体制の充実と妊婦への啓発を！

(先天性サイトメガロウイルス感染症調査研究事業プロジェクト)

- 「サイトメガロウイルス」というウイルスはご存知ですか？このウイルスは、いたるところにある、ありふれたウイルスで、感染したときの症状はほとんどないか、風邪症状にとどまることが多いものです。
- しかし、**妊娠中のお母さんが感染した場合には、赤ちゃんにまで感染が及ぶことがあります、赤ちゃんが何らかの障がいを持って生まれる可能性があるため、妊娠中に感染しないことが重要**です。
- 日本では、**300人に1人の割合で感染した赤ちゃんが出生し、うち30%に聴覚障害等が発生する恐れ**があります。(兵庫県内であれば年間約30人程度)
- そこで、**生まれた子どもに対する検査、聴覚障害の予防や早期発見・早期治療に向けた県内の体制整備の検討、妊婦さんへの啓発**を推進します！ぜひご協力をお願いします。

【寄附により実現される内容】

先天性サイトメガロウイルス感染症による
聴覚障害の予防、早期発見・早期治療



SDG s 目標

3 すべての人に健康と福祉を

【寄附いただく目標】

300万円

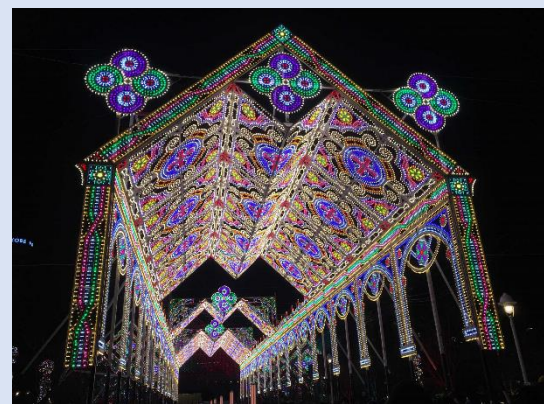
【担当】保健医療部 健康増進課 保健・栄養指導班
 TEL:078-341-7711(内線3251)
 E-mail:kenkouzoushinka@pref.hyogo.lg.jp

(神戸ルミナリエ開催応援プロジェクト)

- 「神戸ルミナリエ」は、阪神・淡路大震災犠牲者への慰霊と鎮魂の意を込めるとともに、都市の復興・再生への夢と希望を託して、大震災の起こった平成7年の12月に初めて開催されました。
- 以来、震災の記憶を後世に語り継ぐとともに、神戸の希望を象徴する行事として多くの皆様に支えられ、神戸の冬の風物詩として定着しました。
- 令和6年1月には4年ぶりに本格開催され、開催時期を12月から1月への変更、複数エリアごとの作品展示等、新たな取り組みも行っています。
- 阪神・淡路大震災の記憶を後世に語り継ぐとともに、神戸の希望を象徴する行事として継続的に開催するため、みなさまのご協力をお待ちしております。

【寄附により実現される内容】

阪神・淡路大震災犠牲者への慰霊・鎮魂や、神戸の復興・希望を象徴する行事である「神戸ルミナリエ」の開催



©Kobe Luminarie O.C.

SDG s
目標3 すべての人に
健康と福祉を

【寄附いただく目標】

30万円

【担当】神戸県民センター 県民交流室

TEL:078-647-9100

E-mail:kobe_kem@pref.hyogo.lg.jp

(若者起業人材育成プロジェクト)

- 兵庫県では、起業家の裾野拡大、大学発スタートアップの連続的な創出により、県内においてスタートアップを生み育てるエコシステムの構築を目指しています。
- 本取組は、県内大学と連携し、大学生等を対象に起業家精神を有する人材の育成とスタートアップ創出に向けて一体的に取り組むことを目的としているものです。
- 女性起業家や社会起業家の輩出など、各大学の特色を活かした半年程度の連続講座により、起業を志す大学生等がビジネスプラン作成と起業検討を行います。
- 社会課題解決に取り組む若者の起業をともに応援しましょう！

【寄附により実現される内容】

起業を志す大学生のスキルアップ
 大学発ベンチャーの創出
 社会課題解決のプレイヤーの増加



金融機関による資金調達講座



社会課題解決ビジネスプランの発表

SDG s
目標4 質の高い教育を
みんなに8 働きがいも
経済成長も9 産業と技術革新の
基盤をつくらう

【寄附いただく目標】

400万円

【担当】産業労働部 新産業課 新産業創造班

TEL:078-362-4156

E-mail:shinsangyo@pref.hyogo.lg.jp

(但馬地域におけるイヌワシ・エイドプロジェクト)

- 県内の生物を取り巻く環境は日々悪化しており、標高が高くブナ林やススキ草原などの多様な自然環境を有し貴重種の宝庫である上山高原を含む扇ノ山や氷ノ山周辺でも、**森林の管理放棄、シカの食害等により貴重種の減少**が進んでいます。
- 当プロジェクトでは、**イヌワシをシンボル**として、イヌワシが生息する但馬地域(上山高原等)において、**シカ柵の設置やササ原の手刈り**などを行い、**イヌワシの餌場再生など地域の生態系の再生・保全**を図ります。

【寄附により実現される内容】

イヌワシの生息に必要な「狩りができる草原のような開けた場所」など地域の生態系の再生・保全



但馬地域に生息するイヌワシ

SDG s
目標

15 陸の豊かさを守ろう



【寄附いただく目標】

100万円

【担当】環境部 自然鳥獣共生課 自然環境保全班

TEL:078-362-3389

E-mail:Shizenchoujyuu@pref.hyogo.lg.jp

(力を合わせ「豊かで美しい海」を未来へ繋ぐプロジェクト)

- これは、**豊かな海づくりに取り組む「仲間」を増やす**ためのプロジェクトです。
- 兵庫県では、**漁業者や農業者、消費者、事業者等、県民の皆さんと行政が一緒になり、全国に先駆けた豊かな海づくりの取組**を行っています。
- 令和5年度には、「ひょうご豊かな海づくり県民会議」を設立し、**全国豊かな海づくり大会での機運醸成を一過性のものに終わらすことなく、豊かな海づくりに向けた取り組みの輪をさらに広げ、その姿を力強く発信し**続けています。
- 次代を担う子ども達をはじめ多くの県民に**多様な海の恵み**を享受できる「豊かで美しい海」を未来へ繋いでいくためにも、皆様のご協力をお待ちしています。



ひょうご
豊かな海づくり
県民会議

【寄附により実現される内容】

- ・海浜清掃や漁業体験など豊かな海づくり啓発イベントの開催
- ・その他豊かな海づくり活動団体の支援
- ・ブルーカーボンへの取組に対する支援
- ・陸域(植樹やかいぼり等)での取組の支援



豊かな海づくり啓発イベントの開催



小学生によるアマモ場の創出

SDG s
目標



【寄附いただく目標】

200万円

【担当】環境部 水大気課 里海再生班
TEL:078-362-3468
E-mail:mizutaiki@pref.hyogo.lg.jp

(森林動物研究センター魅力発信等強化プロジェクト)

- 兵庫県森林動物研究センターは、人と野生動物の共生拠点としてH19年に開設、**野生動物の生態や生息状況の調査研究、共生に向けた対策実施や情報発信**を行っています。
- 人と野生動物の共生を目指す一方で、**野生動物の生息域や地域ごとの密度は年々変化しており、野生動物が引き起こす農林業被害や住居侵入・市街地出没による生活被害**なども大きな問題となっています。
- 本プロジェクトでは、多くの方に野生動物を知り、関心を持っていただけるよう、**仮想空間上で、野性動物の生態を学び、体験していただく機会を提供**したいと考えています。

【寄附により実現される内容】

仮想空間上で

- ・野性動物の生態や被害対策、共生に向けた対応等の情報発信や体験できるシステムの構築
- ・山奥や暗闇の中など、普段見ることが出来ない野生動物の生態を知り関心を持っていただく機会の創出



前年度 (R5) の取組イメージ

SDG s
目標



【寄附いただく目標】

300万円

【担当】環境部森林動物研究センター

TEL:0795-80-5500(代)

E-mail:shinrindobutsukenkyu@pref.hyogo.lg.jp

これからのスマート林業の実現を森林大学校から発信する！

(「森林の恵み」をフル活用できる森林林業の人材の養成プロジェクト)

- これまでは広範囲森林調査に多大な労力が必要であり、さらに、その結果を森林所有者への提案に活かすには**経験と勘**が必要でした。
- 最近では新しい技術を活用して、若い技術者が**最小限の労力で精密なデータを収集することが可能**となり、**説得力のある資料づくりが可能**となりました。
- 課題であった、林業従事者の安全対策において、チェーンソーや高性能林業機械のシミュレータを**現場に出る前の基本的な手順の習得**に活用します。



画像提供:ESRIジャパン株式会社

【寄附により実現される内容】
 兵庫県が整備した高精度レーザ測量データ、ドローンで撮影した写真等を解析するソフトやチェーンソーや高性能林業機械のシミュレータを導入する。



画像提供:コマツフォレストAB

SDG s 目標

4 質の高い教育をみんなに	8 働きがいも経済成長も	15 陸の豊かさを守ろう

【寄附いただく目標】
300万円

【担当】農林水産部 林務課 林政調整班
 TEL:078-362-3161
 E-mail:rinmuka@pref.hyogo.lg.jp

(明石公園第一野球場・陸上競技場リニューアルプロジェクト)

- 軟式高校野球の聖地で知られる明石公園第一野球場と、**県下の日本陸連公認陸上競技場で最も古い歴史をもつ明石公園陸上競技場は、長年の使用により老朽化しています。**
- そこで、安全かつ安定的な利用環境を維持するため、**R5～R8年度でリニューアルを計画**しています！
- 今後も、兵庫の野球・陸上競技文化を継承、さらに発展させる場づくりのため、寄附による応援、どうぞご協力をお願いします！

【寄附により実現される内容】

明石公園第一野球場におけるスタンドベンチの更新 等



経年劣化により
ガラス繊維露出



スタンドベンチの現況

SDG s
目標

3 すべての人に
健康と福祉を



11 住み続けられる
まちづくりを



【寄附いただく目標】

300万円

【担当】まちづくり部 公園緑地課 企画管理班

TEL:078-362-9308

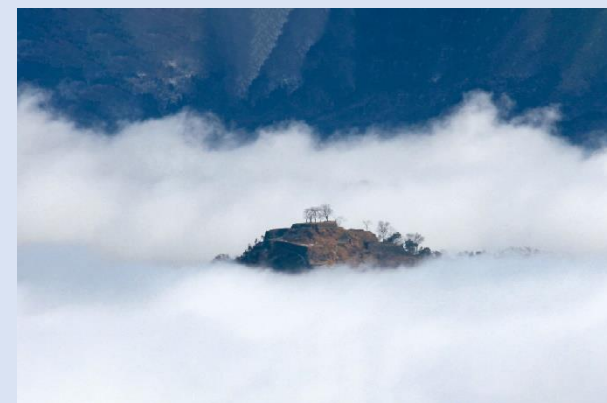
E-mail:kouenryokuchika@pref.hyogo.lg.jp

(西播磨の山城登山道整備プロジェクト)

- 山城とは、戦いが頻繁に起こっていた南北朝時代から戦国時代にかけて、敵が攻め込みづらいよう、険しい山野を巧みに使い造られた城の一種。西播磨地域には130以上の山城があったといわれています。
- 西播磨の山城は、安全に山城登山を楽しめるよう、地域の方々が主体となって、**登山環境の整備や、看板設置**に取り組んでいます。
- 地域の誇りである山城を、**もっと多くの方々に知り、訪れてほしいという地域の思いを実現**するため、みなさまからの寄附金は、PR活動に活用します。ご協力をよろしくお願いいたします。

【寄附により実現される内容】

西播磨の山城の全国へ向けたPR
西播磨の山城を訪れた観光客へのおもてなしの充実



利神城（佐用町）

SDG s
目標11 住み続けられる
まちづくりを17 パートナリシップで
目標を達成しよう

【寄附いただく目標】

100万円

【担当】西播磨県民局県民交流室地域づくり課
TEL:0791-58-2144
E-mail:Nsharimakem@pref.hyogo.lg.jp

(「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録推進プロジェクト)

- 世界の三大潮流のひとつに数えられる「鳴門海峡の渦潮」。潮の満ち引きによって生じる極めて早い潮流と特殊な海底地形により、最大で潮流時速20km、大きさは30mに達する自然の奇跡です。
- また、渦潮は、類まれな自然現象というだけでなく、漁業や製塩業など生業との関わりが深く、そのダイナミックな景観は浮世絵や文学作品にも描かれ、古来より人々は渦潮と共生を図ってきました。
- この「鳴門海峡の渦潮」を人類の宝として未来に引き継いでいくため、世界遺産に登録することがふさわしいと考え、地域の活動団体や行政が連携し、その実現を目指しています。
- 「鳴門海峡の渦潮」が世界遺産としてふさわしいことを証明していくとともに、世界遺産登録の機運を盛り上げ、美しい環境を守っていく取組を進めていくため、寄付を活用させていただきます。

【寄附により実現される内容】

- ・ 学術調査による世界遺産としての価値証明
- ・ 普及啓発による世界遺産登録に向けた機運醸成
- ・ 渦潮を取り巻く環境保全のための市民活動の活発化
- ・ 「鳴門海峡の渦潮」の魅力の情報発信の強化



大鳴門橋と「鳴門海峡の渦潮」

SDGs
目標



【寄附いただく目標】

100万円

【担当】淡路県民局交流渦潮室交流渦潮課

TEL:0799-26-2085

E-mail:Awajiuzu@pref.hyogo.lg.jp

- 教育の一層の活発化を図るため、学校ごとに実現したい寄附金活用事業を設定します。
- 各県立学校がホームページ・ちらし等で募集しています。
- **学校機能向上、学校の特色づくりや部活動の応援、教育環境の充実等**を行います。
(教育関連の設備等の導入、部活動への支援、特色ある取組への支援)
- 県立学校の児童・生徒が**より充実した学校生活を送れるよう**応援をお願いします。

【寄附により実現される内容】

- ・県立学校での部活動の活性化
- ・教育環境の向上



全国大会出場費用を支援



設備の充実

SDG s
目標



【寄附いただく目標】

6,000万円

【担当】教育委員会事務局財務課学校経理整備班
TEL:078-362-3744
E-mail:zaimuka@pref.hyogo.lg.jp

(兵庫県GIGAスクール運営支援センター設置プロジェクト)

- 県立学校では、教室にインターネット環境を整え、日々の授業の中で**タブレット端末や電子黒板等を使用し**、ICT利活用を推進しています。
- このような学びの新時代において、子どもたちや教員のみでICT利活用を行うことは難しく、**専門的な知識・技術を持つ人材によるサポートが不可欠**となっています。
- サポート体制を充実させることにより、子どもたちや教員の**ICT利活用が「当たり前」**になることを目指していきます！
- **Z世代・若者世代が輝く**、子どもの育ちを社会全体で支える取組にご協力をお待ちしております。

【寄附により実現される内容】

県立学校でのICT利活用をサポートする
ヘルプデスク機能の充実



ICTを活用した学び

SDG s
目標

4 質の高い教育を
みんなに



11 住み続けられる
まちづくりを



【寄附いただく目標】

900万円

【担当】教育委員会教育企画課教育情報班

TEL:078-362-3779

E-mail:kyouikukikaku@pref.hyogo.lg.jp

(「体力アップひょうご」サポートプロジェクト)

- 児童生徒の健康の保持・増進や体力の向上を図るため、学校教育活動における体育・スポーツ活動の積極的かつ特色ある優れた実践を行っている学校を表彰しています。
- 体力向上に向けた取組意識の高揚を図るとともに、優れた取組を県内他校にも周知します。
- 意欲的に児童生徒の体力向上に向けた取組を図り、表彰を受賞した学校の運動器具等の購入を支援し、児童生徒の体力向上のさらなる充実を目指します。
- ご協力をお待ちしています。

【寄附により実現される内容】

表彰を受けた各学校における運動器具等の充実



SDG s
目標

3 すべての人に
健康と福祉を



4 質の高い教育を
みんなに



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



【寄附いただく目標】

100万円

【担当】教育委員会 体育保健課 学校体育班

TEL:078-362-3787

E-mail:taiikuhokenka@pref.hyogo.lg.jp

(県立美術館・博物館等応援プロジェクト)

- **美術館**:コレクション展を無料開放する日の設定や美術をテーマとした講演会を実施し、**多くの方々に美術鑑賞機会を提供**します。
- **歴史博物館**:十二単を制作し、**本物の歴史体験**(着付け体験)を提供します。
- **人と自然の博物館**:移動博物館車「ゆめはく」が、県内の幼稚園・保育所を訪問し、**ふしぎなもの、美しいものに直接触れる特別の体験**を提供(Kidsキャラバン)します。
- **考古博物館**:自然豊かな公園である大中遺跡を「**いこいの空間**」として整備します。
- **図書館**:貴重な郷土資料や学習活動を支援するための**資料を充実**させます。

【寄附により実現される内容】

県下の芸術文化施設の利便性向上や機能向上、芸術文化活動の充実

SDG s
目標4 質の高い教育を
みんなに

【寄附いただく目標】

200万円

【担当】教育員会事務局社会教育課施設管理班

TEL:078-362-3781

E-mail:syakaikyouikuka@pref.hyogo.lg.jp

(コウノトリ野生復帰プロジェクト)

- 現在、兵庫県北部の但馬地域を中心に繁殖個体群が復活し、**250羽を超える**コウノトリが全国の大空を翔けています。
- コウノトリの郷公園では、野生復帰に向けた**放鳥拠点の調査・整備、馴化(環境適応)、野生復帰のための訓練**などに取り組んでいます。
- これらの取組を一層推進するため、本プロジェクトにご賛同いただき、ご協力をお待ちしております。

【寄附により実現される内容】

「人と自然が共生するふるさと兵庫」の実現。コウノトリが自活できる豊かな自然環境の構築



SDG s
目標



【寄附いただく目標】

200万円

【担当】教育員会事務局社会教育課施設管理班
TEL:078-362-3781
E-mail:syakaikyoiukuka@pref.hyogo.lg.jp

(犯罪被害者支援プロジェクト)

- 公益社団法人ひょうご被害者支援センターでは、面接相談を通して、**犯罪被害に遭われた方々**に必要な情報の提供やアドバイス、関係機関の紹介などを行っています。
- 兵庫県では、犯罪被害に遭われた方やご遺族に対し、**被害後の経済的な負担を軽減**することを目的として見舞金を支給します。
- 犯罪被害に遭われた方々に寄り添い、平穏な日常を取り戻せるよう、支援を行ってまいりますので、ご協力をお願いいたします。

【寄附により実現される内容】

- ・犯罪被害者の個々の事情に応じたきめ細かな支援を提供
- ・寄附金制度を通して、社会全体で犯罪被害者を支える環境を整備



【寄附いただく目標】

200万円

【担当】兵庫県警察本部警務部警務課

TEL:078-341-7441

E-mail:shien@police.pref.hyogo.lg.jp

【担当】県民生活部くらし安全課地域安全対策班

TEL:078-362-3173

E-mail:seikatsuanzen@pref.hyogo.lg.jp



(暴力団事務所撤去応援プロジェクト)

- 県警では、「暴力団のいない安全で平穏な兵庫県」を目指し、ふるさと納税寄附金制度を活用して、県民が負担することとなる**県内の暴力団事務所の撤去活動に必要な訴訟費用**を支援しています。
- 暴力団事務所の存在により平穏に生活を営む権利が侵害されているとして、暴力団を相手方に使用差止請求訴訟を行おうとする付近住民の皆様への訴訟費用を支援し、**金銭的な負担を軽減**しています。
- 勇気を出して立ち上がった住民の皆様への訴訟費用を支援し、金銭的な不安を軽減、解消することで訴訟を実現し、今後より一層、**暴力団事務所撤去活動**を行うことが可能になります。

【寄附により実現される内容】

一つでも多くの暴力団事務所を撤去することで平穏な県民生活を取り戻すことができます。

SDG s
目標11 住み続けられる
まちづくりを16 平和と公正を
すべての人に

【寄附いただく目標】

300万円

【担当】兵庫県警察本部 暴力団対策課

TEL:078(341)7441 内線 4595,4596

E-mail:boutai@police.pref.hyogo.lg.jp

(子ども見守り活動支援プロジェクト)

- 地域の**防犯ボランティア数の減少**や**後継者不足**による**地域の防犯力の低下**が課題となっています。
 - その課題を解消すべく**県民が無理なく誰でも参加できる**「ながら見守り」活動を推進することで、**地域の子どもを見守る目を増やし、より安心して暮らせる社会**を目指します！
- ・「ながら見守り」とは・・・日常生活を送る中で、防犯の視点を持って子どもたちを見守る活動です。

(例:「花の水やり」をしながら、「犬の散歩」をしながら等)

【寄附により実現される内容】

- ・有識者による講習会を開催し「ながら見守り」のノウハウを伝達することで、活動の裾野を広げる。
- ・「ながら見守り」を広げるため、広報啓発を推進し、子どもを守る意識を醸成
- ・地域の子どもを「見守る目」が増え、子どもの安全・安心の確保



「花の水やり」をしながら子どもを見守る



「犬の散歩」をしながら子どもを見守る

SDG s
目標11 住み続けられる
まちづくりを

【寄附いただく目標】

100万円

【担当】兵庫県警察本部生活安全部生活安全企画課

TEL:078-341-7441

E-mail:seikatsuanzen@police.pref.hyogo.lg.jp

(HYOGO高校生「海外武者修行」応援プロジェクト)

- 人口減少・少子化が進む中、ますます重要になっているもの、それは“**個の力**”です。
- 子どもたちの可能性を磨き、**兵庫を舞台にグローバルに活躍する人材を育てたい！**
- そのために、兵庫県は子どもたちが高校生の段階で、**世界を肌で知る機会**をつくります。
- 自分の興味のある分野の世界水準に触れ、将来のキャリアを広げる。そんな海外武者修行に挑戦する**兵庫の高校生を官民協働で応援**しませんか。
- ご協力お待ちしております。

【寄附により実現される内容】

兵庫県の高校生が世界を肌で知る機会をつくります。

“個の力”を磨き、兵庫を舞台にグローバルに活躍する人材を育てます。

SDG s
目標4 質の高い教育を
みんなに8 働きがいも
経済成長も

【寄附いただく目標】

300万円

【担当】産業労働部 国際課 交流企画班

TEL:078-362-3026

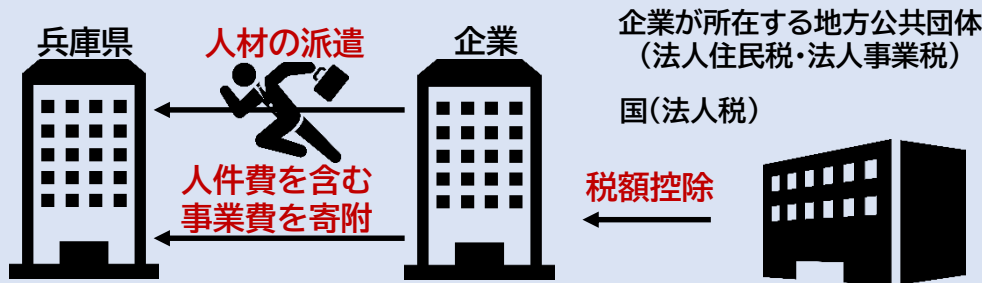
E-mail:kokusaika@pref.hyogo.lg.jp

兵庫県では、現金以外にも人材派遣型や物納のご寄附も受け付けています！



人材派遣型の企業版ふるさと納税とは

- 企業版ふるさと納税の仕組みを活用して、専門的知識・ノウハウを有する企業の人材の地方公共団体等への派遣を促進することを通じて、地方創生のより一層の充実・強化を図る制度です。
- 寄附額＝人件費相当額に対して、企業版ふるさと納税と同様の税制上の優遇措置が受けられる仕組みです。
- 派遣される社員は、一定期間、寄附先の地方公共団体の職員として任用されます。寄附事業、派遣期間、任用形態については、企業のご意向に沿ってご相談に応じることが可能です。



●企業と地方公共団体におけるメリット

企業側	地方公共団体
<ul style="list-style-type: none"> ●人件費相当額を含む寄附額の最大約9割の税の軽減効果 ●企業のノウハウの活用による地域貢献 ●人材育成の機会としての活用 	<ul style="list-style-type: none"> ●専門的知識やノウハウを有する人材の登用による地方創生事業の充実・強化 ●実質的に人件費の負担をすることなく、企業人材の受入が可能 ●関係人口の創出・拡大

人材派遣型・物納の受入実績について

●人材派遣型について

寄附企業様	従事する業務	任期	任用形態
株式会社JTB	万博に向けたプロモーションの推進	令和5年4月1日～ 令和7年3月31日	一般任期付職員
第一生命保険株式会社	公民連携の取組にかかるプロジェクトの推進		

●物納について

寄附企業様	品目	配布場所
株式会社スイデン	業務用空気洗浄機	県立学校
エスフーズ株式会社	業務用牛すきの具	こども食堂等

些細なことでもご不明な点があれば、まずは以下連絡先までご相談下さい！